

# たかはま アーカイブ



## 昭和42年高浜町広報に掲載された 小中学校の校章紹介

市では、これまで高浜が歩んできた歴史や人々の記憶を知り、市の有形・無形の資料を整理して後世へ伝えるとともに、今を生きる私たち、そして将来のまちづくりに活かしていくことを目的として、市民の皆さんの協力を得ながら、新たな「高浜市誌」の編さんを進めています。

編さん作業の中で掘り起こされた写真や資料などを中心に、まちのこれまでのあゆみや魅力・自慢などを紹介します。「こんなことを知っている!」「他にもこんなことがあったよ!」といった情報がありましたら、お寄せください。



▲昭和42年9月5日号

昭和42年(1967)6月9月に発行された高浜町広報で、当時高浜町内にあった高浜小学校・吉浜小学校・高取小学校・高浜中学校の校章について特集されました。これらの校章は、一部漢字などが違う部分もありますが、現在も各学校で使われています。昭和42年11月6日号広報によると、当時の高浜町の人口は28,787人であり、そのうち児童生徒数は、4,275人(小学校2,869人、中学校1,406人)でした。児童生徒数のピークは、昭和51年度(1976)の5,289人であり、文部省で規



▲昭和42年7月5日号

定された児童生徒数に対する校舎保有面積を確保するため、昭和51年に港小学校、昭和53年(1978)に南中学校が開校しました。その後、高浜中部特定土地地区画整理事業など、宅地化の進行により、平成14年(2002)に翼小学校が開校し、高浜市の教育環境が整備されていきました。令和元年(2019)5月1日現在の高浜市の人口は、48,916人で当時の約1.7倍ですが、児童生徒数は4,646人(小学校3,127人、中学校1,519人)で当時とほぼ変わらない人数となっています。

校章には、その地域の歴史や土地柄が表現され、それぞれに込められた想いがあります。皆さんも、母校の校章を思い出してみてください!

(Y・K)



▲昭和42年8月5日号



▲昭和42年6月5日号

問合せ先 いきいき 文化スポーツグループ ☎52-1111(内線330)

### 高浜を愛し、高浜の良さを学んで高浜でたくましく生きる未来市民の育成

「学校」「家庭」「地域」が一体となって子どもたちを育むため、毎月のめざす生活習慣・学習習慣を皆さんと共有します。

- 〈めざす年長児〉いろいろなことに興味・関心をもち、やってみます。
- 〈めざす小6生〉友達の考えを大切にし、自分の意見をわかりやすく伝えます。
- 〈めざす中3生〉友達の考えを聞いて、自分の考えに生かします。

### 高浜市が育てていきたい生活習慣・学習習慣育成プロジェクト

いきいき 教育センターグループ ☎52-1111(内線311)

**11月**  
前向きに  
取り組む子

ポルトガル語は  
31ページ

### LEIA A PÁGINA EM PORTUGUÊS!

市公式ホームページでは、英語・中国語・韓国語・ポルトガル語の4か国への変換機能を利用できます。

早期配布にご協力ください。